



市で最近ブレイク

していること

ふるさと応援寄附、海
浜水族館、ビーチコート、
職員改善提案

最近、碧南市でブレイク（大きな
成果が出ている）していることを報
告します。

ふるさと応援寄附金という制度が
あります。これは、碧南市以外の自
治体に住んでいる皆さんが碧南市に
寄附していただくものですが、今年
度は、昨年度に比べて約2.5倍となっ
ています。このまま推移しますと18
億円も夢ではありません。平成26年
度2億円、27年度6億3千万円、28
年度5億7千万円、29年度5億4千

万円、30年度7億4千万円であり、
いずれも県38市中1位の成績でした。
今や市の大きな財源の一つとなって
います。



海浜水族館は、昨年3月23日に新
たにビオトープが公開されてリニ
ーアルオープンしました。入館料も
子供200円、大人500円と、蒲郡市にあ
る竹島水族館と同額にしたところ、
入館者数が前年比1.7倍で推移して
おり、20万人を大きく超えてくると思
います。今から37年前の昭和57年7
月にオープンして以来、入館者が20
万人を超えたのはオープン年度と平
成3年度・4年度の3回しかありま
せん。通常は、12万人・13万人とい
ったところですので27年ぶりのブレ
イクといったところです。



平成30年7月にオープンしたビー
チコートもいきなりブレイクしてい
ます。今年度は、4月にビーチサッ
カー全国大会「HEKINANカッ
プ2019」、7月に第21回全日本
ビーチハンドボール選手権大会、10
月にジャパンビーチバレーボールツ
アーサテライト第5戦碧南大会と第
5回ビーチサッカー地域リーグチャ
ンピオンシップといった全国規模の
大会が4つ開催され、全国から多く
の皆さんがやってきました。世界屈
指の砂を持つビーチコートが全国的
に認知されつつあります。



市の財源を生み出す手法の一つに
職員改善提案という制度があります。
平成15年度16件、16年度47件、17年
度48件、18年度81件、19年度418件、
20年度190件、21年度212件、22年度448
件、23年度577件、24年度565件、25年
度613件、26年度562件、27年度702件、
28年度664件、29年度千64件、30年度
千874件と推移してきたところですが、
今年度は、2千件を超える勢いです。
実施済み経費改善効果は、昨年度1
年間で約1億5千万円でしたので、
この積み重ね効果はばく大です。
今後ともみんなで碧南市を爆発的
に盛り上げてまいりましょう。